

広域広報

なんぶ

南部広域行政組合広報誌



最終処分場内側の補強土擁壁工事（6P）
（施設課）



教育講演会を開催（4P）
（島尻教育研究所）



出張プラネタリウム上映会を開催（3P）
（視聴覚ライブラリー）



次年度負担金を承認（2P）
（南部広域行政組合 理事会）

総務・議会・教育委員会	2 p
視聴覚ライブラリー	3 p
島尻教育研究所	4 p
適応指導教室（しのめ教室）	5 p
施設課・新炉建設準備室	6 p

会議結果報告

【理事会】

理事会（構成13市町村の長で構成）は、6月以降2回の会議を開催し、議会への議案審議や、平成29年度南部広域行政組合各事業負担金等について協議を行いました。



△組合理事会のようす△

第1回理事会

（6月24日 金曜日）

- 協議第1号 平成28年第3回南部広域行政組合議会（臨時会）提出議案について

☆原案承認

- 報告第1号 南部広域行政組合教育委員会教育長の辞職について

第2回理事会

（10月21日 金曜日）

- 協議第2号 専決処分の承認について

☆原案承認

- 協議第3号 平成28年第5回南部広域行政組合議会（定例会）提出議案について

☆原案承認

- 協議第4号 平成29年度南部広域行政組合負担金について

☆原案承認

- 協議第5号 南部広域行政組合臨時職員の服務、給与等に関する規則の一部改正について

☆原案承認

- 協議第6号 平成29年度南部広域行政組合職員体制について

☆原案承認

【議会】

第3回議会（臨時会）

（6月30日 木曜日）

- 報告第3号 平成27年度南部広域行政組合一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

- 議案第9号 工事請負契約変更について

☆原案可決

第4回議会（臨時会）

（10月8日 土曜日）

- 議案第10号 工事請負契約の締結について

☆原案可決



△組合議会のようす△

第5回議会（定例会）

（10月26日 水曜日）

- 報告第4号 平成27年度南部広域行政組合事業報告

- 議案第11号 平成27年度南部広域行政組合一般会計歳入歳出決算の認定について

☆原案承認

- 議案第12号 平成27年度南部広域行政組合公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算の認定について

☆原案承認

- 議案第13号 平成28年度南部広域行政組合一般会計補正予算（第1号）

☆原案可決

- 議案第14号 平成28年度南部広域行政組合公共用地先行取得事業特別会計補正予算（第1号）

☆原案可決

- 同意第2号 教育委員会教育長の任命について

☆山城 馨 教育長（南城市）を任命同意



山城 馨
（南城市教育長）

【教育委員会】

（6月24日 金曜日）

- 議案第7号 南部広域行政組合教育委員会教育長の辞職について

☆原案可決

第5回教育委員会（定例会）

（10月18日 火曜日）

- 報告第2号 平成27年度南部広域行政組合教育事業報告

- 報告第3号 平成27年度南部広域行政組合一般会計歳入歳出決算報告

- 議案第8号 平成28年度南部広域行政組合一般会計補正予算（第1号）

☆原案可決

- 報告第4号 平成28年度教育事業中間報告

- 議案第9号 平成29年度島尻教育研究所負担金について

☆原案承認

- 議案第10号 平成29年度適応指導教室負担金について

☆原案承認

- 議案第11号 平成29年度視聴覚ライブラリー負担金について

☆原案承認

- 報告第5号 平成29年度教育研究員募集要項について



△組合教育委員会のようす△

平成27年度 南部広域行政組合 一般会計 歳入歳出 決算概要

《歳入》

(単位：円)

款	項	目	予算現額	調定額		収入済額
1. 分担金及び負担金	1. 負担金	1. 事務局運営負担金	30,597,000	30,597,000		30,597,000
		2. ごみ処理事業関係負担金	529,186,000	476,348,000		476,348,000
		3. 島尻教育研究所負担金	38,367,000	38,367,000		38,367,000
		4. 適応指導教室負担金	3,201,000	3,201,000		3,201,000
		5. 視聴覚ライブラリー負担金	9,510,000	9,510,000		9,510,000
2. 国庫支出金	1. 国庫補助金	1. 衛生費国庫補助金	829,929,000	305,907,000		305,907,000
3. 県支出金	1. 委託金	1. 教育費委託金	1,000	0		0
4. 財産収入	1. 財産運用収入	1. 利子及び配当金	51,000	55,926		55,926
5. 繰入金	1. 繰入金	1. 財政調整基金繰入金	1,700,000	1,699,000		1,699,000
6. 繰越金	1. 繰越金	1. 繰越金	30,790,000	30,792,591		30,792,591
7. 諸収入	1. 組合預金利子	1. 組合預金利子	5,000	0		0
	2. 雑入	1. 雑入	1,000	46,706		46,706
8. 組合債	1. 組合債	1. 組合債	287,500,000	104,300,000		104,300,000
歳入合計			1,760,838,000	1,000,824,223		1,000,824,223

《歳出》

(単位：円)

款	項	目	予算現額	支出済額	翌年度繰越額 繰越明許費	不用額
1. 議会費	1. 議会費	1. 議会費	827,000	737,861		89,139
2. 総務費	1. 総務管理費	1. 理事会費	780,000	633,648		146,352
		2. 調査委員会費	2,000	0		2,000
		3. 幹事会費	146,000	20,100		125,900
		4. 一般管理費	33,028,000	32,916,076		111,924
	2. 監査委員費	1. 監査委員費	110,000	108,400		1,600
3. 衛生費	1. ごみ処理事業費	1. 一般管理費	28,693,000	28,267,730		425,270
		2. 推進対策費	0	0		0
	2. 最終処分場費	1. 最終処分場費	1,615,509,000	825,550,770	728,935,000	61,023,230
4. 教育費	1. 教育総務費	1. 教育委員会費	1,922,000	1,853,270		68,730
	2. 教育研究所費	1. 一般管理費	34,356,000	34,110,069		245,931
		2. 研修事業費	3,643,000	3,625,588		17,412
		3. 調査研究事業費	294,000	250,750		43,250
		4. 情報・広報事業費	600,000	556,401		43,599
		5. 教育相談事業費	144,000	0		144,000
		6. 適応指導教室費	3,002,000	2,739,273		262,727
	3. 視聴覚教育費	1. 一般管理費	942,000	905,564		36,436
		2. 研修費	398,000	382,726		15,274
		3. 利用促進費	2,547,000	2,481,964		65,036
		4. 備品購入費	2,551,000	2,550,084		916
5. 公債費	1. 公債費	1. 利子	803,000	26,028		776,972
6. 予備費	1. 予備費	1. 予備費	30,541,000	0		30,541,000
歳出合計			1,760,838,000	937,716,302	728,935,000	94,186,698
					歳入歳出差引残額	63,107,921

平成27年度 南部広域行政組合 公共用地先行取得事業特別会計 歳入歳出 決算概要

《歳入》

(単位：円)

款	項	目	予算現額	調定額		収入済額
1. 繰入金	1. 他会計繰入金	1. 一般会計繰入金	1,156,000	1,156,000		1,156,000
2. 繰越金	1. 繰越金	1. 繰越金	47,000	47,901		47,901
歳入合計			1,203,000	1,203,901		1,203,901

《歳出》

(単位：円)

款	項	目	予算現額	支出済額	翌年度繰越額 繰越明許費	不用額
1. 公債費	1. 公債費	1. 利子	1,203,000	1,155,255	0	47,745
歳出合計			1,203,000	1,155,255	0	47,745
					歳入歳出差引残額	48,646

◆親子離島映写会
組合域内の離島村にて、無料上映会を実施しています。本年度は域内全6村にて上映会を予定しております。開催状況については、次のとおり。
○渡嘉敷村（8月18日）
○座間味村（8月19・20日）
○北大東村（9月11日）
○渡名喜村（10月15日）



△プラネタリアム上映会のようす△

◆プラネタリアム上映会
糸満市（7月25日）と八重瀬町（7月26日）で、開催しました。直径6mのエアードームの中に入った子供たちは、夏の星座や流れ星を見て歓声をあげていました。

視聴覚ライブラリー

島尻教育研究所

教育講演会

10月14日に秋田大学大学院教授の阿部昇氏を招聘し、「秋田の学力向上の取り組みと探究型授業Ⅱアクティブ・ラーニング」の演題で講演会を開催しました。

当日は雨天にもかかわらず、地区内小中学校を中心に600名に近い参加がありました。校内研修として全職員参加した学校もあり、本研究所事業への御協力に感謝いたします。

受講者の感想から「アクティブ・ラーニングについてよく理解できた」「協働で教材研究する良さがわかった」等、これからの授業づくりのヒントとなる学びの多い講演会でした。



講演会の様子

長期研修

後期（第45期）の入所式は、10月5日に行われ、幼稚園1名、小学校3名、中学校1名の研究意欲に満ちた計5名の教育研究員が入所しました。教育研究員は各自のテーマ追究の他、所内外の研修を通して教員としての資質向上を図っていきます。



後期入所式を前に

短期研修

◆小中学校研究主任研修会

5月26日と9月12日、白尾裕志准教授（琉球大学）による「校内研修を推進するための研究主任の役割」を中心とした研修を実施しました。一回目は「授業力を高める校内研修の在り方」、二回目は「授業力向上に向けた研究主任の役割について」の講話と協議を行いました。

二回目の研修では、東風平中学校山田涼子教諭、光洋小学校下地万寿子教諭が実践発表を行いました。

参加者は研究主任の役割と全員参画の校内研修の取り組みや方向性等について、見通しを持ち、計画を立てて研修を進める手だてについて、講話や実践発表から学びました。



講師 白尾裕志准教授

◆幼稚園教頭（主任）研修会

8月30日、上原勝晴先生（前所長）による「幼児教育の充実を図る園運営」と題しての講話を企画しました。

事後アンケートから「教頭としてどうあるべきかを学んだ」「教頭は園長を助け園務を整理し、必要に応じ園児の保育を司るという教頭の役割について学んだ」「自分自身の資質向上が園の資質向上につながる」等、多くの学びが記されていました。



講師 上原勝晴先生

◆幼稚園経年者研修会

6月9日、金城さくら先生（糸満市教育委員会副主査教諭）による「幼児が友達と共に遊ぶ楽しさを味わうための環境構成と援助の工夫」についての講話を受け、その後、即実践に活かせる実技研修を行い、実践的な指導技術の向上が図られました。

◆校内研修支援研修

各学校の校内研修支援を目的に、今年度は「アクティブ・ラーニング」をテーマに支援研修を企画しました。講師は琉球大学のアドバイザースタッフ事業を活用し、比嘉俊准教授、武藤清吾教授、森力准教授にご指導を賜りました。

東風平中学校では比嘉准教授の講義の後、各教科会で指導案作りを実践。先生方の熱意が伝わってきました。

東雲の会

第13回総会は8月23日、南部福祉センターで開催。多くの研究所修了生が集いました。一部は、前豊見城中学校校長宮城調仁氏が「生徒が自ら動く学校活性化の手だて」と題して豊中ブランドについての講演会。二部の懇親会では宮城恒彦初代所長が講話とウクレレ演奏で会を盛り上げました。



各教科会で熱心に討議（東風平中）

【今年度の支援実施校】
○具志頭小学校 ○兼城小学校
○東風平中学校 ○新城小学校

しののめ教室

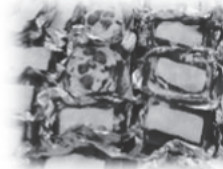
適応指導教室『しののめ教室』では、児童生徒の居場所作りや学校と連携した取り組みを行い、学校復帰を目指した支援を行っています。

現在、中学生10名、小学生9名が通っており、普段は、学校からの課題や苦手教科の克服を目指した学習など、自分で計画を立て、積極的に学習に取り組んでいます。また、琉球大学の学生がボランティアで来室し、個に応じた学習支援を行っています。

さらに、農業体験や調理実習などの体験学習や他の教室の児童生徒との交流学習を通して、集団生活の楽しさを味わい、自立心や社会性を育んでいます。

様々な学習活動や体験活動を基に、教育相談や学校へのチャレンジ登校等を行い、学校生活ができるように努めています。



教室での様子			
			
外でランチタイム	平和学習会事前学習	学習風景（発表会）	学習風景 （学習支援ボランティア）
教室での体験学習			
			
国際交流会	絵画教室	農業体験	調理実習（ピザトースト）
域内適応指導教室との交流学習		県内の適応指導教室との交流学習	
			
陶芸教室	平和学習会	スポーツ交流会	いきいき自然体験キャンプ

新しい指導員が加わりました

これまで指導教諭（1名）指導員（1名）で児童生徒を支援してきましたが、10月から指導員（梶原美紀さん）が増え、3名体制となりました。「しののめ教室」に通う児童生徒が笑顔で充実した毎日を過ごせるよう支援していきます。今後ともご協力の程、よろしくお願いします。

気軽にご相談ください

今年度も臨床心理士の宮城元子先生が毎月2回程度「しののめ教室」に来室し、通室児童生徒や保護者の方々の様々な悩み等について、相談に乗っています。子ども達の事で何か気になったり、心配事や困ったりしていること等ありましたら、気軽にご相談ください。



南部広域行政組合島尻教育研究所
適応指導教室「しののめ教室」

TEL: (098) 998-9561

FAX: (098) 998-9420

E-mail: info-sinonome

@nanbukouiki-okinawa.jp

担当: 船附 洋美(特別研修員)



【施設課】

最終処分場建設事業の進捗状況

■最終処分場造成工事の進捗状況（平成 28 年 2 月着工）

平成 28 年 2 月 25 日より最終処分場造成工事に入りました。樹木等の伐採を経て赤土対策としての沈砂池工事を完了し、現在は最終処分場内側の補強土擁壁工事を施工しています。



▲伐開および磁気探査
(H28.4 月)



▲沈砂池工事完了
(H28.6 月)



▲補強土擁壁工事
(H28.6 月)

■最終処分場建築工事

造成工事完了後、第一工区の被覆設備（建屋）の建築工事を行います。平成 28 年 10 月に南部広域行政組合議会の議決を経て、下記施工業者と建築工事の請負契約を締結しました。

工 事 名：被覆型一般廃棄物最終処分場建築工事

施 行 者：(有)大地建設・(有)光和エンジニアリング・(有)共同工業特定建設工事共同企業体

施工期間：平成 28 年 10 月 8 日～平成 29 年 2 月 28 日

施工場所：南城市玉城字奥武 1021 番地の 2 他

【新炉建設準備室】

ごみ処理施設一元化に向けた取組

■組合の組織統合に向けた動き

南部地域のごみ処理施設を将来的に一元化するため南部広域行政組合と三清掃組合（糸満市・豊見城市清掃施設組合、東部清掃施設組合、島尻消防清掃組合）との組織統合に向けた取り組みを進めています。組合の組織統合するためには、各市町村議会の議決が必要なことから、平成 28 年 10 月末までに関係する 15 市町村の議会に対して、平成 29 年 12 月に各議会へ議案上程をするための事前の説明を行いました。組合の組織統合をした後、ごみ処理施設の一元化に向けた本格的な議論に入り、平成 39 年度の供用開始を目指します。

■新ごみ処理施設建設に向けた動き

平成 28 年 8 月に右記業者と基本構想策定の業務委託契約を締結しました。基本構想では、ごみ処理施設の規模や処理方式、概算事業費、建設地の条件などを検討します。

業 務 名：ごみ処理施設整備基本構想策定業務

受 注 者：株式会社オオバ沖縄支店

履行期間：平成 28 年 8 月 26 日～平成 29 年 2 月 28 日